

# 目 次

## 第1章 総説

1	沿革	1
2	施設の概要	1
3	組織及び業務内容	2
4	歳入歳出決算	5
5	試験研究費等の推移	6
6	主な試験検査機器	7

## 第2章 業務の概要

1	企画情報部	13
2	保健科学部	16
3	衛生科学部	22
4	環境科学部	25
5	地球科学部	27
6	検査部	30

## 第3章 研究報告

1	研究体系	33
2	研究概要報告	
(1)	ノロウイルス検出感度向上に関する研究 保健科学部 主査専門研究員 佐藤 直人	37
(2)	食品中の放射性物質測定に関する研究 衛生科学部 主任専門研究員 佐々木 陽	38
(3)	マダニ媒介性感染症に関する基礎研究 衛生科学部 上席専門研究員 梶田 弘子	40
(4)	薬剤耐性菌に関する研究 保健科学部 上席専門研究員 岩渕 香織	42
(5)	岩手県における小児呼吸器ウイルスの疫学に関する研究 保健科学部 主査専門研究員 高橋 雅輝	44
(6)	ウイルス媒介性節足動物の生息に関する研究 地球科学部 主査専門研究員 西井 和弘	46
(7)	WET手法を用いた水環境調査のケーススタディ 環境科学部 上席専門研究員 田老 真帆	47
(8)	微小粒子状物質の発生源解明に関する研究 地球科学部 技師 菊池 一馬	49
(9)	酸性雨による環境影響の総合的評価 地球科学部 主査専門研究員 西井 和弘	51
(10)	食品中有害化学物質検査の精度管理体制の強化及び検証 衛生科学部 部長 菅原 隆志、上席専門研究員 梶田 弘子、同 中南 真理子、 主任専門研究員 及川 和志、専門研究員 長澤 敦	53
(11)	食品機能性成分カロテノイド（ルテイン等）の一斉分析法の開発 衛生科学部 主任専門研究員 及川 和志	54
(12)	機器分析法を用いた貝毒検査に関する研究 衛生科学部 上席専門研究員 梶田弘子	56
(13)	腸管出血性大腸菌（EHEC）の検査法に関する研究 検査部 主任専門研究員 山中 拓哉、同 熊谷 学、上席専門研究員 太田 美香子、 部長 嶋 弘一	58

(14) 有機フッ素化合物に係る日中韓汚染状況比較及び生体影響解明等に関する研究-----	60
環境科学部 主査専門研究員 岩渕 勝己、国際研究専門推進員 齋藤 憲光	
(15) PPCPs (Pharmaceutical and Personal Care Products) 等化学物質県内環境調査----	62
環境科学部 上席専門研究員 吉田敏裕、主任専門研究員 安部隆司	
(16) LC-MS/MSによるDNAアダクトームの解析-----	63
環境科学部 主査専門研究員 岩渕 勝己	
(17) 希少植物の種の保存および地域資源としての活用に関する研究-----	64
地球科学部 主査専門研究員 小山田 智彰	
(18) イヌワシ個体群の生態的特性および遺伝的構造に関する研究-----	66
地球科学部 主査専門研究員 前田 琢	
(19) ヘア・トラップ法によるツキノワグマの生息動向と個体数推定法の開発-----	68
地球科学部 主査専門研究員 山内 貴義	
(20) ニホンジカの個体数推定と将来予測に関する基礎的研究-----	70
地球科学部 主査専門研究員 山内 貴義	
3 研究課題の外部評価-----	73
4 報文	
研究Ⅰ 特定健診・保健指導の計画策定、取組み内容等に関するアンケート調査-----	85
海上 長子 菊地 智子 三浦 紀恵 齋藤 幸一	
研究Ⅱ 特定健診・保健指導等、特徴的な事業実施市町村へのヒアリング調査-----	88
海上 長子 菊地 智子 三浦 紀恵 齋藤 幸一	
研究Ⅲ 第一期及び第二期特定健康診査等実施計画の分析-----	90
三浦 紀恵 海上 長子 菊地 智子 齋藤 幸一	
5 資料	
(1) 感染症発生動向調査事業における病原体検出状況（平成26年度）-----	95
高橋 雅輝 岩渕 香織 佐藤 直人 五日市 恵里 齋藤 幸一	
(2) QFT検査の実施状況（平成26年度）-----	104
五日市 恵里 佐藤 直人 高橋 雅輝 岩渕 香織 齋藤 幸一	
6 学術雑誌等掲載論文	
(1) バイオマス炭化物による環境浄化の可能性-----	109
佐々木 陽	
(2) コーンコブ炭化物による農作物へのカドミウムイオンの吸収抑制-----	110
佐々木 陽	
(3) ユリの新発芽法「種子カット法」の開発-----	111
小山田 智彰 山内 貴義 鞍懸 重和	
(4) A pilot study of the hair-trapping method in Asiatic black bears (Ursus thibetanus): determination of optimal survey period for estimating population size-----	121
山内 貴義	
7 研究発表抄録-----	133
<b>第4章 研究発表目録</b>	
1 学術雑誌原著論文-----	151
2 総説・報告等-----	151
3 学会等での口頭発表-----	152
4 県民等に対する啓発活動の状況-----	154